

模試で名前を言っ迷言?

模試のたびに必ず次のセリフを聞きます。「時間が足りなかったので、読むスピードを速くしたいです。」

例1:「呆っけに取られた」「生一本」「あてつけがましい」。これは、2017年度センター試験に出題された語句です。

例2:センター試験本番レベル模試では「拡大・成長期」の「一」と「極軸時代」の「一」の間の違いを問われる問題がありました。



細かい部分は文脈判断です。国語の得意な生徒はこの部分を意識せずとも、正しい読み方をします。

進化した新しいWeb授業

生徒のみならず日々の受講において、第一志望校合格を意識しながら、主体的・能動的に受講を行うことが出来る環境を提供するために、東進の持つビッグデータを活用した「進化した新しいWeb授業」がスタートしました。



新規開講講座などデータ数が少ない講座は、目標として90点・9分(制限時間10分の場合)が表示されます。



「べつ」は「べつ」

第一こべつが開講となって一ヶ月が経ちました。たくさん生徒達がこべつで勉強を頑張っています。

①一つの問題に複数の教科の知識が必要となる「一合教科型」の問題が出てきます。

②小論文形式などの記述問題も増えることも予想されます。

③従来の推薦・AO入試をやめて、スピーチコンテスト、科学技術チャレンジ、数学オリンピックなどの全国規模な結果を重視する推薦・AO入試に変更されます。

このように、非常に多様な能力が大学入試では重要となってきます。

精いっぱい親になれ!

自分の幸せを考えるのはエゴ。相手の幸せを考えるのが愛。世間を気にして我が子に押し付けるのはエゴ。

でも、信じられない方は、強引に我が子自分の理想に当てはめてみて下さい。

親の強引を、我が子が楽しんで受け入れてくれるのならいいです。

親にとつては無意味なことでも子供が夢中になっていることは、将来、社会で役立つことかもしれません。

もちろん集団授業も大切です。友人との切磋琢磨、友人とともに頑張る社会性を向上させることは集団授業の大きなメリットです。



2017年6月の予定
第一ゼミ・四谷大塚
6/3(土) 漢字能力検定
6/4(日) 第20回全国統一小学生テスト&当日保護者会
6/5(月) 第20回全国統一小学生テスト ~見直し授業~
6/10(土) 小4四谷生公開組分けテスト
6/11(日) 小5・小6四谷生公開組分けテスト
6/18(日) 塾生用保護者会(小学部→11:00~/中学部→13:00~/)
6/21(水) 第20回全国統一小学生テスト ~成績返却面談~

《《《フログ・アーカイブから》》》
四谷大塚NET徳島駅前
2017.5.20のブログより
一度「はしか」にかかった人が二度目はかかりにくいのは、免疫のはたらきです。人間の体には外から入る異物から体を守る仕組みが備わっています。

この中にかくれている物は何?
食べ物・動物などいろいろだよ!
(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8)
「言葉の力」 NO.155

なぞクイズ未来くん
問1) 横47ブロック、縦57ブロックのチョコレート全てをバラバラにする場合、最も少ない回数で割るとしたら何回でしょうか?
問2) 一人だと男性ですが、後ろに人がくると女性になってしまうのは誰でしょうか?
問3) とても白は「しろ」です。とても黒は「くろ」です。すごい赤は「か」です。ではとても青は?
問4) 人間の体内には心臓が1つしかありません。でもときどき心臓が2つある人がいます。どんな人でしょうか?

「長くて短いもの」
「それは「人生」」
「それは「時間」」
「それは「人生」」
「それは「人生」」
「それは「人生」」